

令和2年度 芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	高校生美術Ⅱ（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

<ul style="list-style-type: none"> ・美術Ⅰでの学習に続き、絵画・彫刻、デザイン、鑑賞の分野について学習します。 ・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。完成作品のプレゼンテーションや相互鑑賞をおこないます。また展覧会を鑑賞してレポートを作成します。 ・目的理解を明確にして意欲を高めるために、制作計画書やエスキース（下描き）作成します。 ・作品を効果的に展示する感性を發揮し、3学期の二科展で発表し、作品を鑑賞します。
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・美術に関する知識、技術、感受する力の向上により、自己の内面を意欲的に表現する力を育成する。 ・自信と愛着を持てる作品作りを通して、自分や周りを理解・尊重し、生涯を通じ美術を愛好する心情を育てる。 ・定期考査は実施しない。 ・提出期限の遅れ等の扱いは他教科の定期考査遅刻等に準ずる。
--

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造的活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、主題に合った表現方法を工夫し、創造的に表わしている。	美術作品などの表現の工夫や心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き、美術文化などの理解を深め、そのよさや美しさを多様な視点から創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	制作の様子 アイデアスケッチ ワークシート 作品	制作の様子 作品	観察 ワークシート レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	リデザイン	<p>[デザイン・リデザイン]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既成のロゴマークをリデザインし、プレゼンテーションをおこなう。 ・自分なりのコンセプトを考え、それに合ったデザインを考える。 ・デザインの基本的な考え方やプレゼンテーションの方法を理解する。 	○		○		<p>a: ロゴデザインに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り表現しようとしている。</p> <p>b: コンセプトや美しさなどから形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。</p> <p>c: アクリル絵具の特性を生かし工夫して表現出来ている。</p> <p>d: 作品の意図や工夫を理解し的確に伝えてられているか。</p>	<p>制作の様子</p> <p>アイデアスケッチ</p> <p>制作途中の作品</p> <p>作品鑑賞活動</p>
	情報を視覚化する	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン情報を視覚化する ・デザインの基本的な考え方やプレゼンテーションの方法を理解する。 	○		○		<p>a: 情報の視覚化に関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り表現しようとしている。</p> <p>b: コンセプトや美しさなどから形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。</p> <p>c: アクリル絵具の特性を生かし工夫して表現出来ている。</p> <p>d: 作品の意図や工夫を理解し的確に伝えてられているか。</p>	<p>制作の様子</p> <p>アイデアスケッチ</p> <p>制作途中の作品</p> <p>ワークシート</p> <p>作品鑑賞活動</p>
	校内風景	<p>[油絵 校内風景]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・油彩。校内風景を描く。 ・合評をおこなう。 	○	○	○	○	<p>a: 対象を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。</p> <p>c: 用具の特性を生かし、工夫して表現している。</p> <p>d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。</p>	<p>クロッキー</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>作品</p>

夏休み課題	鑑賞レポート・自由制作	[夏休みの課題] ①高校展鑑賞レポート ②自由制作	○	○	○	○	a: 多様な表現に関心を持ち、自分の興味関心がある分野の作品に意欲的に取り組む。 b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 用具の特性を生かし、工夫して表現している。 d: 美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解している。	レポート 作品
2学期	ふたつきパズル	[木工・ふたつきパズル] ・ふたつきのパズルを作成する。パズルの魅力を理解し、ふたを生かしたアイデアを考え、木工作品として美しく仕上げる。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: パズルに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り表現しようとしている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 素材の特性を生かし、工夫して表現している。 d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 作品 鑑賞活動の様子や発言内容
	鉛筆デッサン	[デッサン] ・構図の取り方や明暗のとらえ方を身につける。 ・対象をよく観察する力を養い、しっかりと描き対象に迫る。	○		○		a: モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や観察の活動に主体的に取り組もうとしている。 c: 鉛筆・練消しゴム・画用紙の特性を生かし、工夫して表現している。	
3学期	絵本の制作	[絵本の基礎] ・絵本の形式を生かした作品制作。 ・定められたページ数、各自が基本形態を描いたページを交換し、そこから自由に発想ストーリーを構成する。モダンテクニックを学び、制作に生かす。自ら製本する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: 絵本に関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練り表現しようとしている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 素材の特性を生かし、工夫して表現している。 d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 作品 二科展レポート

